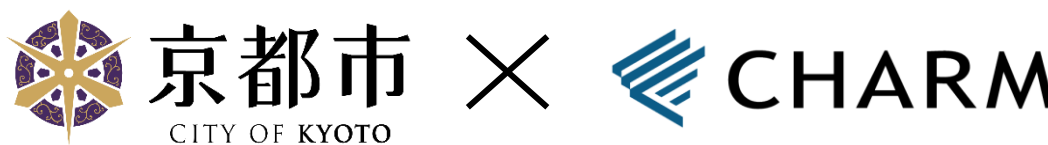


## ヤングケアラー支援 京都市との連携による実証事業を開始 ～子ども・若者のセーフティネット～

株式会社チャーム・ケア・コーポレーション（大阪府大阪市／代表取締役会長 兼 CEO 下村 隆彦）と京都市（市長 松井 孝治）は、子ども・若者「ヤングケアラー等」の負担を軽減し、自分らしく生きることができるよう支援するための実証事業の実施に関する協定を締結し、2025年7月1日より取り組みを開始します。



### 1.事業連携協定について

チャーム・ケア・コーポレーションは、2021年に民間企業としていち早くヤングケアラー支援を開始し、介護事業者ならではの取り組みをおこなってきました。

京都市は、2024年11月に「京都市ケアラーに対する支援の推進に関する条例」を施行し、ケアラーに対する支援の一層の充実に取り組んでいます。

このたび、チャーム・ケア・コーポレーションと京都市は、ヤングケアラー等への支援を進めていくために連携協定を締結し、実証事業を開始します。

### 2.協定における連携事項

- (1)介護事業者としての特性を活用した支援
- (2)その他目的達成のために必要な支援

### 3.具体的な支援内容

#### ①レスパイト「息抜き」支援（部屋と食事の無償提供）

「一時的に自宅を離れたい、自宅で自由に過ごしたい」等のニーズがあるヤングケアラーと介護を必要とする方に、当社が運営する老人ホームの部屋と食事を無償で提供します。

#### ②中間的就労「就労訓練」支援（柔軟に勤務ができるアルバイト）

家族のケアにより就労が困難な状況にある現／元ヤングケアラーに対し、当社が運営する老人ホームでの就労の機会や、将来の就労へ向けた訓練の機会を提供します。

#### ③奨学金支援（奨学金を当社が返還）

家族のケアにより家計状況の厳しい世帯における学生の経済的・心理的な負担を軽減し20代のキャリア創造期を自身の成長に向け、より安心して仕事に専念できる環境を提供します。

※京都市は、情報提供のみおこないます。

## ■株式会社 チャーム・ケア・コーポレーション 概要

会社名：株式会社 チャーム・ケア・コーポレーション

所在地：大阪市北区中之島3丁目6番32号 ダイビル本館21階

代表取締役会長 兼 CEO 下村 隆彦

URL：<https://www.charmcc.jp/corp/>

ヤングケアラー支援実績（順不同）

～自治体との連携～

神戸市 福祉局 こども・若ものケアラー相談・支援窓口と連携

東京都 品川区 子ども家庭支援センターと連携

～地域との連携～

特定非営利活動法人ふうせんの会と協働で「ヤングケアラーのつどい」定期開催

児童家庭支援センターと協働で「こどもgaカフェ」定期開催

## ■京都市保健福祉局福祉のまちづくり推進室（企画・ケアラー支援推進担当）

所在地：京都市中京区寺町通御池上る上本能寺前町488番地 北庁舎4階

電話番号：075-222-3527

URL：<https://www.city.kyoto.lg.jp/hokenfukushi/page/0000340927.html>

【京都市 報道発表資料】

URL：<https://www.city.kyoto.lg.jp/hokenfukushi/page/0000343058.html>

## 【本リリースに関するお問い合わせ先】

《株式会社チャーム・ケア・コーポレーション》

TEL：06-6445-3401

e-mail：[h.kawabata@charmcc.jp](mailto:h.kawabata@charmcc.jp)

担当者：業務管理室 河端

# SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



当社は、企業理念に則り、事業を通じて「豊かで実りある高齢社会」づくりへの貢献を使命と考えております。

当社は、この使命を基礎として、事業活動を通じてSDGsに関連する取り組みを実施しており、今後もSDGsの目標達成に向けた活動に積極的に取り組んでまいります。

目標3 すべての人に健康と福祉を | 満たされるべき基本的人権

目標4 質の高い教育をみんなに | すべての課題解決の為に

## ■ 会社概要

名 称：株式会社 チャーム・ケア・コーポレーション

所 在 地：大阪市北区中之島3丁目6番32号 ダイビル本館21階

代 表 者：代表取締役会長 兼 CEO 下村 隆彦

事業内容：「介護付有料老人ホーム」及び「住宅型有料老人ホーム」の運営ほか